

水虫

水虫とは、カビの一種である白癬(はくせん)菌が、足の裏をはじめ体や頭などに入りこみ、感染した状態です。

水虫は、男性になるものというイメージがありますが、最近は、女性でも水虫に悩まされる人が増えています。

水虫になる原因は!?

水虫の原因となるカビ(白癬菌)が皮膚についたからといって、すぐに水虫になるわけではありません。

潜伏期(発症するまでの時間)は人によってバラつきがありますが、一般的には白癬菌がついて洗い流されず12~24時間程度付着し、かつ繁殖できる高温多湿の環境が整っていないと感染しないと言われています。



水虫が好む環境としては

- 足を清潔にしていない
- 長時間、靴をはくなど、足がむれた状態が続く
- 足の指が太く、互いにくっつき合っ
て湿りやすい
- 体温が高く、汗っかきの体質
- 性ホルモンの分泌が多く、脂性
- 糖尿病、免疫不全などの病気
などがあげられます。

〈家中で水虫の菌が多いところベスト7〉



水虫は治らないって本当?

「水虫は治らない」というのはまったくの誤り。そう考える人が多いのは、水虫の症状が強いときは薬を塗って治療しますが、症状がなくなったとたんに薬を塗らなくなる患者さんが多いからです。

症状がなくなったように見えても、実は角質層の奥で白癬菌が生き残っているのです。

どのくらいの期間、治療を続ける必要があるかは症状や体質によって異なりますが、水虫は根気よく続けられれば必ず治る病気です。



〈予防のための生活法〉

